

93.85

新



第3槽部係物理可

「反省」具体化の段階に

慰安婦「政府調查公表」

新政権に重い課題

「韓国以外」も残る

朝鮮半島出身者を中心とする戦時中の「従軍慰安婦」問題で政府がやっと、「募集」が強制的な連行だったこと、慰安婦たちを強制的な状況の下に置き管理していたことを認めた。政府が四日発表した調査結果報告は、これまでの政府の姿勢がちずと前向き

だが、経験から教へても五十近頃の歳がなつてゐる。元寇安婦たぢなとしては、やつと認めてゐる。程度のことぢやないか。日本では、四十
年近く続いてきた日民政党権が鼻を閉ぢる。新政
はその土台に、彼時中の恥部を認めるにどうし
てこれば、時間がかつたのかについての反省を置
き、残された問題に、さらに早急かつ誠意で対応し
ていく姿勢が求められる。(政治部・木之本 敬介)

憲安婦に関する調査結果
 公表は、昨年七月に就き二
 職の予定で、政権最後の日
 回目。宮沢内閣は五日総辞
 の駆け込み発表となった。
 宮沢政権のとき持ち上がった
 問題は政権が代わる前に
 処理しておきたいとの宮沢

証言基に表現踏み込む

軍政府が四日に公表した従軍慰安婦の発表と比べ、反響の言葉は随所にじまげ、平易な言葉でつづいた「事実認定」になった。新たな発見も、古い資料に特に新味はなく、真相助助のための資料発見の努力には疑問が残るが、直前に国で開かれた調査した元慰安婦、旧日本軍関係者の証言を引用し、「事実上の強制を強調したのが特徴だ」(慰安婦の数々)昨夏臨時点では、「線数を示す資料は発見できなかった」と突放しした見方だった。今回「推測に足るに足りる資料もない」としたものの、「長期にわたる広大な地域にわたって慰安所が設置され、数多くの慰安婦が存在したと認められる」と、踏み込んだ見解を示した。

「経営管理」一局部域では旧日本軍が直接慰安所を経営し、ケースもあった」と明記し、軍の関与を、これまで以上に鮮明にした。また、「民間業者を経営する場合も、旧日本軍が間接的に管理していた」とも述べた。

「慰安所施設を整備したり、慰安所に許可を与えたり、慰安所の施設を管理した」となど、「直接施設を管理する接」という言葉多用し、「慰安所」という言葉をもとに「いずれは明らかになる」と慰安婦たちは「戦地においては常時軍の管理下においていた」と主張し、自ら行われていたと、自らもい、痛ましく、自らの生活を送られたことは明らかにあると、強制したことを明らかにした。

「慰安所」方法については「昨夏臨時点では、政府はほとんど触れていなかった」と述べた。

性を軍が強制的に慰安所内に拘束してゐたことに對する軍事審判の資料も明らかになつた。今回は、軍当局の主張を裏づけた経緯者の依頼も受けあつてせん者らがあつたといふ事があるのは、形勢上争ひの拡大とも人に關係を保つるの必要があり、また一應、戦甘當、あるいは指揮官本人もさせるものは、兵隊と大衆の意向に反して集めるケースが多く、官僚等が直接それに加担するなどのケースもみられた」と結論づけられてゐた。元慰安所の証言も十分に認めたとはいへる。

るものだが、一方で新政権側も交代前の決着を求めたとみられ、政局の急展開が決着を促した面もありそう

者が陥られた形になるといわれる。しかし、日本政府の発表は元慰安婦にとって「当然のこと」で、これぞ心のキズが癒（いや）えられるわけではない。新政権にとっては、河野洋平官邸にあっては、長官談話で示された「おわび」と反省の気持ちの表明」の方法と、韓国以外の国々との元慰安婦への対応が重なり

昨年、当時の理財部長が、補償に代わる何らかの措置をとることを打ち出し、元慰安婦の生活保障のための基金設立などを議論されたが、「強制性」を中心とする「真相の究明が先」とする韓国側の要求もあって全く具体化していない。

野宮房長官は四日の記者会見で「調査した結果を淡々とまとめた」と語った。しかし、どのような表現にせよ、韓国側が納得するか、協議しながら進めたいことは、外務省アジア局幹部らが認めている。

在日韓国人使館筋も「強制性」に触れる表現で、文

た制限のない言葉が盛りの込められたのでは、韓国世論が得ないとして、全体として強制があったことをめたものにすするよう要請を伝えたことを否定している。

「戦争犯罪との
反省に欠ける

土井氏が談す

社會の士とたかならば、戦後補償対策特別委員会は、四日、從軍被害特別委員会は、河野洋平、官房長官の談話について、事實の認識と對罪の意思を表明したることから、これまでの政府の態度變換を、一歩踏み込んだものとして、評価される」とする総論を發表した。

その一方、土井氏は、從軍被害特別委員会の日本政治界が、侵略戦争被害者のための、賠償として設置したと主張して、一政府の犯した戦争犯罪として、反省を全うすべきである」と反論した。